

アクセルキング[®]フロアブル

農林水産省登録 22565号



日本曹達株式会社農業化学品事業部普及部

1. はじめに

アクセルキングフロアブルは、「ハチハチ」の有効成分トルフェンピラド（三菱化学株式会社（現日本農薬株式会社）が発明し、大塚化学株式会社（OAT アグリオ株式会社）と共同開発）と、「アクセル」の有効成分メタフルミゾン（日本農薬株式会社が発明・開発）を混合した園芸殺虫剤です。

平成19年度よりNNI-0750フロアブルの試験番号で（一社）日本植物防疫協会の委託試験を開始し、野菜類・花き類・観葉植物のチョウ目、カメムシ目、ハエ目、アザミウマ目、コウチュウ目に対して高い効果を得、2010年1月20日付で農薬登録（農林水産省登録：第22565号）を取得し、翌年2月より販売を開始しました。弊社は2017年より取扱を開始しました。

ここに本剤の作用特性、使用方法等についてまとめましたので、実際の防除やご指導の際の参考となれば幸いです。（詳細は本文記事P.35-45参照）

2. 有効成分と製剤

■有効成分：トルフェンピラド…19.0%
メタフルミゾン……12.0%

■性 状：類白色水和性粘稠懸濁液体

■剤 型：水和剤（フロアブル）

■有効年限：3年

■包 装：500ml×20本

3. 製剤毒性：医薬用外劇物

4. 安全性（概要）

急性毒性（経口）：ラットLD₅₀ 値（mg/kg）

♀ 50 < LD₅₀ ≤ 300 LD₅₀

急性毒性（経皮）：ラットLD₅₀ 値（mg/kg）

♂, ♀ > 2,000

5. 特長

●殺虫スペクトルが広い

チョウ目、カメムシ目、ハエ目、アザミウマ目と幅広い害虫種に対して優れた効果を示し、同時防除できます。また、チョウ目害虫の老齢幼虫にも高い効果を示します。

●既存抵抗性害虫に対する高い効果

作用性の異なる有効成分を2つ配合しており、コナガやハスモンヨトウなどの既存剤抵抗性害虫にも高い効果を発揮します。

●主要葉菜（キャベツ、はくさい、レタス）の総合害虫防除に最適

主要な葉菜の幅広い害虫種に適用があり、キャベツ、はくさい、レタスの総合的な害虫防除に適しています。

適用害虫名と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本 剤 の 使用回数	使用方法	トルフェン [®] ト [®] を含む農薬の 総使用回数	メタフミゾ [®] ンを含む農薬の 総使用回数
キャベツ	コナガ、アオムシ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、 オオタバコガ、ウワバ類、ハイマダラノメイガ、 アブラムシ類、ネギアザミウマ	1, 000倍	100～300 L／10a	収穫14日前 まで	2回以内	散布	2回以内	3回以内
はくさい	コナガ、アオムシ、ヨトウムシ、ハイマダラノメイガ、 アブラムシ類、ナモグリバエ、ネギアザミウマ	1, 000倍						
レタス	オオタバコガ、アブラムシ類、ナモグリバエ、 ハスモンヨトウ	1, 000～ 1, 500倍						
	ヨトウムシ、ウワバ類	1, 500倍						
花き類・観葉植物 (きくを除く)	アブラムシ類、オオタバコガ、アザミウマ類	1, 000倍		発生初期	4回以内		4回以内	6回以内
きく	アブラムシ類、オオタバコガ、アザミウマ類、 ハスモンヨトウ、ハモグリバエ類	1, 000倍						

上手な使い方

本紙P.35～45を参照ください。

おわりに

既存剤に抵抗性を発達させた害虫種にも有効な本剤は、ローテーション防除の一角を担う防除剤であり、また幅広い害虫種に有効であることから皆様のお役に立てるものと確信しております。